

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー機関誌

はなしあい

題字 元総理 片山哲 筆

2017年1・2月号

発行編集人

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
代表理事 小久保 正

発行所

日本クリスチャン・アカデミー
京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
075 (711) 2147

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第581号

私は日本キリスト教団 洛西教会の牧師です。洛西教会は京都市内 北野天満宮の近くにあります。
今年度より 関西セミナーハウスの運営委員の依頼を受け、謹んでお引き受けいたしました。よろしくお願ひいたします。

関西セミナーハウスとの出会

1986年7月 私が当時通っていた同志社大学神学部の掲示板に、関西セミナーハウスの宿直管理人募集の張り紙が掲示してありました。
宿直管理人の仕事を受ける学生がいなかったようで、当時の神学部長より私は勧められて、翌月8月より、関西セミナーハウスの宿直管理人室に住み込みました。

今もこの宿直管理人室はあります。竹林の向こう側の修学院離宮に隣接しています。管理人室は木造平屋の素敵な建物です。毎年、11月のもみじ祭りのときにこの宿直管理人室の前を必ず通ります。懐かしい思い出の建物です。

私はこの管理人室に住み込みながら、同志社大学院修士課程を修了した1989年3月まで、2年半 関西セ

ナーハウスには大変お世話になりました。

住み込み期間中の1987年、関西セミナーハウス20周年記念を迎えました。本館南側の客室改装の大きな工事が実施された時でした。

このようにして、2年半の間、私は関西セミナーハウスで豊かに、経済的にも支えられて、6年間の学生時代の

関西セミナーハウスとの出会い

関西セミナーハウス活動センター運営委員



柳井 一朗

のロビーで談笑しておられたお姿が想い出に残っています。

日本クリスチャンアカデミーの理念と再び出会う

1987年の夏ころだったと思いますが、当時、関西セミナーハウス所長の平田哲先生より、「神の義」とは何か

後半を過ごすことができま

た。
2016年、私は関西セミナーハウスと出会って30年となりました。

今から30年前は、確か、運営委員でいらつしやうと思われませんが、松村克己先生、伊藤規矩治先生、村山盛敦牧師がご健在でした。運営委員の後、関西セミナーハウス

という問いかけを受けたことがあります。このことについて、のやり取りはその後、平田先生とはありませんが、以後今日まで私はずっと課題にしている事柄です。

第二次世界大戦後のドイツより「対話」の大切さを唱えるクリスチャンアカデミー運動が日本にも広まるところとなりました。

この度、日本クリスチャンアカデミーの運営委員をお引き受けして、再度「神の義」

について今考えさせられています。

人間は神によって創られた存在です。そして、人間は他者とともにあります。このことはすなわち、人間は相対的な存在であるということでもあります。

人間が自己中心、自己絶対的な存在にならないようにするために、この「対話」をするという営みがとても大切であると考えます。

しかし「神の義」は多くの場合、人間の考える正しさとは隔たりがあるのが現実です。それでもなお「対話」を通して、「神の義」を尋ね求めることが今なお必要とされているのではないのでしょうか。

この度、運営委員をお引き受けして、関西セミナーハウスで催される様々なプログラムの取り組みを通して、「対話」の大切さに改めて気付かされる次第です。

最後に、甚だ微力ではありますが、かつて関西セミナーハウスに大変お世話になったという思いを携えて、運営委員として少しでも協力することができればと思っています。(日本キリスト教団洛西教会牧師)

関東活動センター

●今日の課題「柏木義円公開講演会」第2回(共催プログラム)
「柏木義円の報じた湯浅治郎の
廃娼運動での働き」

新島短期大学准教授 山下 智子さん
2016年11月26日(土)
会場 日本キリスト教会館
主催 柏木義円研究会

明治後半から昭和前期にかけて群馬県の安中教会の牧師であった柏木義円について、近年、その日記や書簡の大部分が片野真佐子さんによって翻刻され、改めてその生涯と思想の再検証が求められている。11月26日、柏木義円研究会との共催で、新島短期大学の山下智子さんを講師として迎え、「柏木義円の報じた湯浅治郎の廃娼運動での働き」について講演をしていただいた。参加者はそれほど多くはなかったが、遠く新潟や群馬の地からも参加者があり、熱心な討論が交わされた。

群馬県議会は1889年(明治22年)に「娼妓及び貸座敷営業廃止の決議」を可決している。その背景にはクリスチャン県会議員であった湯

確かに明治期のキリスト教会は、禁酒禁煙、性道德の清潔を主張して、それがプロテスタント・キリスト教のイメージを形成したと言える。しかし柏木が清潔の倫理と平行して主張した平和・人権・言論の自由という課題は、いつしかキリスト教会のスローガンから外されていく。そこにこの国のプロテスタント・キリスト教の根本的な脆弱さが現われているのではないかと。そして柏木義円は、そのようなこの国のプロテスタント・キリスト教のあるべき姿をその生涯にわたって指し示し続けたのではないだろうか。柏木義円研究会との共催での公開講演会は、次年度も11月に予定されている。追ってご案内するので、ご期待いただきたい。

●2016年度 聖書講座「新しい聖書の学び」
「いのちの糧の分かち合い」に参加して
講師 日本フェミニスト神学・宣 山口 里子さん
教センター共同ディレクター
2016年4月〜2017年1月(8月除く) 第2火曜全9回
会場 早稲田奉仕園 共催 早稲田奉仕園

二〇一六年四月から毎月第二火曜に開催された表記講座「いのちの糧の分かち合い」に参加した。テキストは、講

謹賀新年

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
代表理事 小久保 正

Table with 3 columns: Position (評議員, 理事, 監事), Name, and Affiliation (e.g., 柴橋 美穂, 戒能 信生, 神保 正男).

教出版社(二〇一三年発行)。このテキストには、「主の祈り」を学び直す、泣き寝入りさせないキリスト教へ、参加したが、毎回新鮮な気分



当日は天候も良く、500人近い参加者があり、恵まれた催しとなった。
お茶席は、各席の方々のお働きにより清心庵、広間席、野点席共に盛会であった。邦楽席も、借景もよく箏の音が

もみじまつり

●2016年度関西セミナーハウス

2016年11月23日(水・祝)

共催 関西セミナーハウス

関西セミナーハウス活動センター

私は、グループでの話し合いとそのまとめ・発表が苦手だった。他の参加者がこのテキストを読んでどう思ったのかを聞くよりも、講師の話を

問題は、講師の里子さんが、このグループ話し合いを重視していること。そのうえ、この会報のタイトルも「はなしあい」！ (川谷淑子)

だった。
一時間半の講座では、読んでくるゆとりの無い参加者のため、講師が早口でおよその内容を話し、その後質疑応答が続いて、四〜六人のグループに分かれて自由に話し合う。最後に、応答用紙に各自質問や意見を書いて講師に提出。質問に対する答えは、次回の冒頭。およそこのような流れだった。参加者は各回二〇人程度。

もっと聴きたかった。脚注にはたくさん参考書物が記されており、活字になったこと以外にも語りたことがあるはず、最近の聖書学の動向等も知りたい。最初、私は話し合いの時間は独りで座つていようと思った。そのうちに顔見知りが増えて妥協しているが、ほんとうは、私自身が安心できる仲間といるとき以外は、自分の心情を吐露したくないのである。



「自分の食べるものは自分で決めている？」改めて問われてみると首をかしげてしまう疑問である。私たちが日ごろ口にしている食物は、農業の産業化により自分では決め

「支配されるタネ」 「食料主権と持続可能な社会」

●2016年度「開発教育セミナー」第5回

龍谷大学経済学部教授 西川 芳昭さん

〈オプシオン〉映画「誰のためのPPP?—自由貿易のワナ—」上映

リソースパライソン AM ネット代表理事・有機農家 松平 尚也さん

2016年11月5日(土)〜6日(日)



参加者を満足させてくれた。
浅野竹二と千田梅二の版画作品展は年代による作風の変化や、それぞれの個性も見て取れる展示となった。
コンサートは、園城三花さんのフルートとドイツから来

日したナネット・クリスチャン・グレッツコさんのピアノの演奏が外の景色と相まって素晴らしいひと時となった。

られない現状にあると言える。今回のセミナーでは、種子をキーワードに日本国内の食糧事情や農業の現状、TPPなどの世界的な経済システムの中での食に関する動きなどについて学び、参加者自身が自分の日頃の食について振り返りながら消費者としてどのような立場に立って行動するのかを考えた。また、インドの農家と多国籍企業である種子会社との関係をシミュレーションした教材を体験し、農業生物多様性、種子採取、種子保存などを考える中から、農民の権利や種子をめぐる動きについて学んだり、数種類の種子を実際に見た後に、私たちの生活者としてのくらしについて考えたりした。自分の食べるものを自分で選べなくなっているという現状は、価値観の偏りから生まれているものである。「何を食べるのか」「何を作るのか」を決める自由を持ち続けるためには「多様性」がキーワードとなり、このことは種子や農業だけの課題ではなく、持続可能な社会を作っていくための根底となることに改めて気づくことができた。

プログラム案内

◆関東活動センター

■2016 関東フォーラム 今日の課題

「敗戦後日本史を考える視点」
講師：佐野 通夫さん(こども教育宝仙大学教授)

日時：2017年1月20日(金)
18:30~20:30

会場：日本キリスト教会館6階
参加費：1,000円、学生500円

■2016 関東フォーラム 宗教対話

「礼拝のためのボイストレーニング
2016-2017 冬・春」(全4回)
講師：友野 富美子さん(元声優、高知放送「キリストへの時間」パーソナリティ 日本キリスト教団八王子栄光教会担任教師)

日時：②2017年1月10日③2017年2月14日④2017年3月7日
火曜 18:00~20:00

会場：日本キリスト教会館6階
参加費：1,000円

■2016 関東フォーラム 宗教対話

「分断の時代における宗教の使命
八幡キリスト教会の歩みから」
講師：奥田 知志さん(東八幡キリスト教会牧師)

日時：2017年2月18日(土)
14:00~16:00

会場：日本キリスト教会館6階
参加費：1,000円、学生500円

◆関西セミナーハウス

■月釜 清心会

日時：2017年2月12日(日)

財団本部 <http://www.academy-nippon.com>
関東活動センター <http://www.academy-tokyo.com>
関西セミナーハウス <http://www.kansai-seminarhouse.com/>
関西セミナーハウス活動センター <http://www.academy-kansai.org>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
代表理事 小久保 正
本部事務局
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2147
FAX 075-701-5256
関東活動センター
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館6F
TEL 03-3207-6198
E-mail:info@academy-tokyo.com
関西セミナーハウス/
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
FAX 075-701-5256
関西セミナーハウス
TEL 075-711-2115
E-mail:info@kansai-seminarhouse.com
関西セミナーハウス活動センター
TEL 075-711-2117
E-mail:office@academy-kansai.org

9:00~15:00受付(1,8月を除く年10回)

於：関西セミナーハウス
年会費：5,000円、臨時会費1,000円

■第8回神学生交流プログラム

主題：「今、改めてこの国の福音宣教を考える」

講師：石田 学さん(日本ナザレン神学校)

校長：関田 寛雄さん(日本基督教団神奈川教区巡回牧師)

日時：2017年3月14日(火)~16日(木)

会場：関西セミナーハウス
対象：学校推薦を受けた神学生

◆関西セミナーハウス活動センター

■2016年度修学院フォーラム「福祉」

第2回「宗教から現代を考える~宗教儀礼の現代的意味」

講師：江田 政亮さん(貴布禰[き

ふね] 神社宮司)
宏林 晃信さん(浄土真宗本願寺派浄元寺住職)
福島 旭さん(日本キリスト教団牧師・関西学院中部宗教主事)

日時：2017年2月25日(土)
13:30~17:30

会場：京都YWCA
参加費：一般1,500円、学生500円
共催：京都YWCA

■2016年度修学院フォーラム「いのち」

第3回「いのちの響き~讃美歌とピアノとお話のとき」
講師：菅野 万利子さん(ピアニスト)

日時：2017年3月5日(日)
14:00~16:00

会場：関西セミナーハウス
入場料：前売2,000円(当日2,500円)、学生1,000円

賛助会費・寄付金報告

2016年11月1日~11月30日

(順不同・敬称略)

◆財団本部

寄付金
日本基督教団早稲田教会 25,000

◆関東活動センター

賛助会費
吉田 豊 6,000

寄付金(クリスマス寄付金を含む)
高畑 昭久 5,000

森野 善右衛門 3,000
立石 昭三 3,000

坂口 みどり 3,000

神学生交流プログラム寄付金

横野 朝彦 10,000
市川 邦雄 3,000

立石 昭三 2,000
服部 千賀子 5,000

神保 正男 30,000
日本基督教団長岡京教会 10,000

橋口 仁 2,000
聖公会神学院 50,000

浦上 充 5,000
高德 芳忠 5,000

川北 かおり 10,000
中井 博雅 10,000

手銭 秀夫 5,000
関田 寛雄 10,000

大橋 祐治 5,000

◆関西セミナーハウス

寄付金
飯島 隆輔 5,000

◆関西セミナーハウス活動センター
賛助会費
友前 尚子 5,000

鈴木 正穂 3,000

糸原 良禎・由美子 10,000
寄付金(クリスマス寄付金、エネルギー

プログラムなどへの寄付金を含む)
島田 恒 10,000

鳥井 清司 10,333
竹川 満里子 10,000

児玉 富美子 2,000
田中 義信 3,000

川北 かおり 10,000
佐藤 全弘 5,000

鳥井 清司 5,000
中島 健二 20,000

高畑 恵子 3,000
森田 喜之 2,000

伊藤 正子 3,000

もみじまつり寄付金

安住 京子 6,000
(株)こころ 10,000

(株)三原工務店 10,000
白子 宗令 10,000

佐野 千枝子 2,000
荒本 宗令 3,000

鳥井 清司 3,000
竹中 百合子 2,000

中村泰洋園 中村 英明 16,000
(株)藤木工務店 京都支店 10,000

シュペネマン クラウス 20,000
小林 哲夫 5,000

大下 道 3,000
社会福祉法人修光学園 5,000

神崎 清一 3,000
亀屋良長(株) 10,000

北野 宗香 5,000

以上、感謝をもってご報告申し上げます。